

個人住民税納付サービスレコード・フォーマット

<ヘッダーレコード>

枝番	項目名	属性	桁数	変位	内 容
1	データ区分	N	1	1	レコードの種類を表す ・「1」:ヘッダーレコード
2	種別コード	N	2	2	業務種別を表す ・「99」:地方税個人住民税
3	コード区分	N	1	4	使用コード区分を表す ・「0」:JISコード ※「1」:EBCDICコードが設定されていても「0」として処理します。
4	依頼者コード	N	10	5	銀行が採番した依頼者コード(10桁) ※異なる場合は処理できません。
5	支店コード	N	3	15	取引支店番号を表す ・申込代表口座の取引支店番号であること。 ※異なる場合は処理できません。
6	納入期日	N	6	18	納入期日を表す ・ <u>YY</u> <u>MM</u> <u>DD</u> 年 月 日 (和暦)
7	納入年月	N	4	24	給与からの徴収年月を表す ・ <u>YY</u> <u>MM</u> 納入期日の前月 年 月 (和暦)
8	依頼者名	C	40	28	依頼者名を表す ・申込代表口座名と一致していること。 ※異なる場合は申込代表口座名に置き換えて処理します。
9	依頼者所在地	C	50	68	依頼者の所在地を表す ・申込代表口座のお届け住所と一致していること。 ※異なる場合は申込代表口座のお届け住所に置き換えて処理します。
10	ダミー	C	3	118	ダミー・エリア(スペース) ※ダミー部分にデータが設定されていた場合は、スペースに置き換えて処理します。
11	レコード区切り	C	2	121	・改行コード「CR(16進数'OD')+LF(16進数'OA)」であること。 ※レコード長が改行コードを含み120バイトの場合、改行コードはスペースに置き換えて処理します。

120  
(122)

<データレコード>

枝番	項目名	属性	桁数	変位	内 容	
1	データ区分	N	1	1	レコードの種類を表す ・「2」:データレコード	
2	市町村コード	N	6	2	自治省編「全国地方公共団体コード」による	
3	* 市区町村名	C	15	8	市区町村名を表す(左詰め残りスペース)	
4	指定番号	C	15	23	市区町村名から通知される指定番号を表す	
5	異動の有無	N	1	38	異動の有無を表す ・「0」:異動無し ・「1」:異動有り	
6	給与分	件数	N	5	39	給与分の件数・税額を表す (右詰め残り前「0」)
		税額	N	9		
7	退職分	件数	N	5	53	退職分の件数・税額を表す (右詰め残り前「0」)
		税額	N	9		
8	合計	件数	N	5	67	合計の件数・税額を表す (右詰め残り前「0」)
		税額	N	9		
9	退職人員	N	3	81	退職人員を表す(右詰め残り前「0」)	
	退職金合計	N	10	84	退職金の合計を表す(右詰め残り前「0」)	
	退職分税額 うち市町村民税	N	9	94	退職分税額のうち市町村民税を表す (右詰め残り前「0」)	
	退職分税額 うち都道府県民 税	N	9	103	退職分税額のうち都道府県民税を表す (右詰め残り前「0」)	
10	ダミー	C	9	112	ダミー・エリア(スペース) ※ダミー部分にデータが設定されていた場合は、スペースに置き換えて処理します。	
11	レコード区切り	C	2	121	・改行コード「CR(16進数'OD')+LF(16進数'OA)」であること。 ※レコード長が改行コードを含み120バイトの場合、改行コードはスペースに置き換えて処理します。	

120  
(122)

<トレーラレコード>

枝番	項目名	属性	桁数	変位	内 容
1	データ区分	N	1	1	レコードの種類を表す ・「8」:トレーラレコード
2	給与分合計	件数	N	7	給与分の合計件数・税額を表す (右詰め残り前「0」)
		税額	N	11	
3	退職分合計	件数	N	7	退職分の合計件数・税額を表す (右詰め残り前「0」)
		税額	N	11	
4	総合計	件数	N	7	総合計件数・税額を表す (右詰め残り前「0」)
		税額	N	11	
5	ダミー	C	65	56	ダミー・エリア(スペース) ※ダミー部分にデータが設定されていた場合は、スペースに置き換えて処理します。
6	レコード区切り	C	2	121	・改行コード「CR(16進数'OD')+LF(16進数'OA)」であること。 ※レコード長が改行コードを含み120バイトの場合、改行コードはスペースに置き換えて処理します。

120  
(122)

<エンドレコード>

枝番	項目名	属性	桁数	変位	内 容
1	データ区分	N	1	1	レコードの種類を表す ・「9」:エンドレコード
2	ダミー	C	119	2	ダミー・エリア(スペース) ※ダミー部分にデータが設定されていた場合は、スペースに置き換えて処理します。
3	レコード区切り	C	2	121	・改行コード「CR(16進数'OD')+LF(16進数'OA)」であること。 ※レコード長が改行コードを含み120バイトの場合、改行コードはスペースに置き換えて処理します。

120  
(122)

- ・「レコードの内容」の桁数欄の「C」はキャラクター(カタカナおよび英数字)、「N」はゾーン10進数(符号なし)を表わします。
- ・ \* 印の項目は銀行により、または場合により記録を省略することができます。  
省略した場合は各フォーマットで特に規定のない限り、「C」キャラクターの場合は全てスペース、「N」ゾーン10進数の場合は全て数字の「0」とします。